

## 現行の健康保険証廃止に反対の声を さらに大きく広げよう！

岸田政権は、2024年12月2日に現行の健康保険証を廃止し「マイナ保険証」に一本化することを、昨年12月に閣議決定しました。

しかし問題だらけです。

○マイナンバーカードの取得は任意なのに、事実上の強制になる。

○「マイナ保険証」はトラブル続出で、不安が払しょくされていない。

○「マイナ保険証」利用率は4.29%で8か月連続減少。

○「マイナ保険証」が無い人の対策として、「資格確認書」「被保険者資格申立書」「顔認証マイナカード」など発行するというが、膨大な手間と税金がかかる。現行の保険証を残せば手間も税金もかからない。

○国民も医療機関も保険者も誰も望まない。喜ぶのは政府と財界。

○2024年1月から「マイナ保険証」の利用率UPした医療機関に補助金がでます。217億円が補助金として投入されます。

○2024年診療報酬改定で「マイナ保険証」の利用率が高い、政府が進める「医療DX」を推進する医療機関に対して、初診料に加算を算定できるようにする。

診療所でも保険情報が確認できないトラブルが多数発生しています。今は紙の保険証を持参してもらっているので対応できますが、現行の保険証が廃止されたら大混乱が起こることは目に見えています。

現行の保険証廃止に反対する声を更に大きく広げて、廃止を中止させましょう。

※「現行の保険証を残してください」請願署名にご協力ください。診療所の待合に署名用紙を設置しています。

### 診療所院内薬局の夜診時間帯の再開について

薬剤師の退職に伴い、職員体制がとれなくなったために、火曜と水曜夜診帯の薬局を閉めていましたが、2024年4月から新しい薬剤師を採用しますので、体制が整いましたら順次再開予定です。詳しい日時は決まり次第外来に掲示してお知らせします。ご迷惑をお掛けしていましたが、今後ともよろしくお願いいたします。

### ●今年度の自治体がん検診はお済みですか？(40歳以上の大津市民)

★肺がん検診(胸部レントゲン) 800円(国保、生保、非課税、65歳以上の方は無料)

★大腸がん検診(便鮮血検査) 800円(国保、生保、非課税、70歳以上の方は無料)

※2023年度(2023年4月～2024年3月)に受けていない方は3月末まで受けられます